

令和2年度 宗像地区事務組合水道事業会計の決算をお知らせします。

●令和2年度の主な事業

・大谷地区配水管布設替工事	36,551千円
・東福岡6丁目地区配水管布設替工事	35,697千円
・日の里7丁目地区配水管布設替工事	33,384千円
・田久6丁目地区他配水管布設工事	31,946千円
・東福岡7丁目地区配水管布設替工事	29,264千円

●給水状況

宗像地区事務組合管内の給水区域内人口は、161,329人で、うち、給水人口は、142,951人となり給水普及率は、88.6%であった。年間の有収水量は、12,684,582m<sup>3</sup>となり、このうち、宗像市域で7,537,930m<sup>3</sup>(59.4%)、福津市域で5,146,652m<sup>3</sup>(40.6%)となった。

水道事業会計には、収益的収支予算と資本的収支予算の2つがあります。

【収益的収支】

水道水をつくり、各家庭に届けるために必要な経費とその財源です。

(消費税込み)

【収入】

内 容	金額(千円)
水道料金、下水道使用料徴収事務手数料など	3,036,216
宗像市・福津市からの補助金、水道利用加入金など	585,955
計 ①	3,622,171

【支出】

内 容	金額(千円)
原水を浄水場で水道水にする費用及び北九州市、福岡地区水道企業団から購入する水の費用	879,261
各家庭、施設などへ水道水を送る費用	308,093
その他水道事業運営に係る費用	458,047
減価償却費など	1,200,089
施設建設・改良に伴う借入利息、構成市への施設返還に伴う除却損など	2,525,440
計 ②	5,370,930

差引額 ①－②

-1,748,759

※福津市への久末ダム返還による特別損失があり、赤字が生じていますが、前年度から繰り越した利益で補っています。

【資本的収支】

水道施設の新設、改良をするために必要な経費とその財源です。

(消費税込み)

【収入】

内 容	金額(千円)
施設の新設、改良に伴う負担金、県・国からの補助金など	41,665
宗像市・福津市からの出資金など	7,119
計 ①	48,784
資本的収支の不足額(①－②)1,105,067千円は積み立てている資金などで補っています。	

【支出】

内 容	金額(千円)
施設の改良に伴う費用	632,959
施設の新設に伴う費用	179,754
施設建設、改良に伴う借入金の償還元金など	341,138
計 ②	1,153,851